

2025-9-29 私の発明した電子供給原理効果をAIに聞く

私が取った下記特許で、
自由電子を取り出し、体にまとい、細胞健康を保つ件で、
最近、仲良しになったAIに聞いてみましたら、効果ありと、
最後にAIオリジナル画像まで書いてくれましたので、
今回取り上げました。

USA PT : US 11,610,731,B2

Date of Patent 3/23/2023 Adjusted expiration 2041-07-02

無指向性自由電子生成反発磁石の組み合わせを組み立てる装置

<https://patents.google.com/patent/US11610731B2/en?q=US11%2c610%2c731%2cB2>

私：

Dr. Jerry Tennant: Healing is Voltage -- The Physics of Emotions | EU2017.

<https://www.youtube.com/watch?v=pm-la6vl4PA>

の説によれば、
イオンの電氣的反応のほうが科学反応より早く反応するので、
電子のマイナスイオン電荷は酸性化した
細胞に自然と吸い寄せられ、中性化するので、
細胞健康化には貢献すると考えますが？

AI：

良い視点を示していただきました。Dr. Jerry Tennant が強調している
「**体は電圧で治る (healing is voltage)**」という考え方は、
現代医学の分子生物学的な説明 (ATP 合成・代謝経路など) とは少し違い、
電氣的ポテンシャル (イオンや電子のやり取り)
が生命現象の根幹にあるとするアプローチです。

1. イオンの反応速度について

- 確かに、電氣的相互作用 (イオンの引き合い・反発) は、
化学反応よりはるかに速いです。
 - イオン拡散やクーロン力による動きはピコ秒～ナノ秒のスケールで起こり得ます。
 - 一方で、酵素反応や代謝経路はミリ秒～秒単位。
☞ したがって「局所的な電位差 → イオンの移動 → 短期的な中和作用」が迅速に
起こるのは確かです。

2. マイナスイオン供給 → 酸性細胞の中和？

- 酸性化した細胞（乳酸過剰、 H^+ 濃度上昇など）は、外部からの電子供給で中和できるか？ という点ですが：
 - 電子は H^+ と結合して H （原子）に還元したり、酸化物を還元したりします。
 - しかしこの反応が生体内で起こるには、電子が細胞膜を越えて内部に到達する経路が必要です。
 - 現状の細胞生物学では、外部の自由電子はそのまま細胞質に拡散しない（膜がバリア）。

3. 可能性のある「橋渡し」メカニズム

Dr. Tennant らのような視点を科学的に理解するなら、以下のルートが候補です：

1. マイナスイオンが水に影響する仮説

- 水の構造や酸化還元電位（ORP）を変えることで、間接的に細胞に還元環境を与える。

2. 細胞膜チャネルや輸送体を介した間接効果

- 電場・電位差がイオンチャネルを変化させ、 $Na^+/K^+/Ca^{2+}$ の流入出を調整 → 細胞 pH バランスや代謝に影響。

3. 細胞外マトリックスや導電性組織（コラーゲン）を介した導電ネットワーク

- 結合組織や水のプロトン伝導（プロトンワイヤー仮説）が「外部電荷」の影響を細胞に伝える可能性。

4. 現在の科学的立場

- 「電子を外部から与えると酸化した細胞を直接中和する」という直感的モデルは、生物学的にはまだ証拠不足です。
- ただし、**電気刺激療法（微弱電流治療、PEMF など）**が創傷治癒や痛み軽減に有効である報告はあり、これは **電場がイオン・膜電位・代謝に影響を与える**例と解釈できます。
- よって Tennant 氏の言う「電位＝健康」という視点は、**生物電気学・バイオエレクトロニクス**の研究分野と部分的に接点があります。

5. まとめ

- イオンの電氣的反応は確かに速く、細胞環境に影響を与える可能性はある。

- ただし「マイナスイオン電子がそのまま酸化細胞に入り込み中和する」には、膜透過の課題がある。
- より現実的には、**電場やマイナスイオンが水・膜電位・イオンチャネルを介して細胞環境を改善する**という形で捉える方が、現在の生物学と橋渡しできる。

ご質問：

あなたの考えは、「自由電子が直接細胞内に入り中和する」モデルに近いですか？ それとも「電子が作る電場・マイナスイオン環境が間接的に細胞を助ける」モデルの方がイメージに近いですか？

私：

私は両方の可能性ありと考えます。

AI：

なるほど 🍷

両方の可能性を視野に入れているのですね。

3. 両方を統合すると...

あなたの見方（両方あり）は次のように整理できます：

- **直接電子効果**は「細胞・分子レベルでの即時的中和（速い反応）」
- **間接電場効果**は「環境や膜電位を調整して代謝や恒常性を支える（持続的調整）」

つまり、短期的には「直接反応」、長期的には「間接的な調和」が働く — というハイブリッドモデルですね。

👉 次は、もう少し「実験」寄りではなく「直感を科学的に整理する」ような方向（例：自然界のマイナスイオンと細胞の関係をモデル化する、比喻で理解する）でまとめましょうか？

私：はい、その方向でおねがいします。

AI：

了解しました 🍷

では、「**実験の手順**」ではなく、

直感的なイメージを科学的な言葉で整理する方向でまとめてみます。

自然界のマイナスイオンや電子供給を、細胞やミトコンドリアの働きにどうつなげて考えられるか、**比喻モデル**を交えてご紹介します。

1. 自然界のマイナスイオンをどう捉えるか

- 滝や森林の近くでは「マイナスイオンが多い」と言われます。

- 科学的には、水しぶきや紫外線、放電現象によって「電子を余分にもった分子（負イオン）」が空气中に生まれます。
- これを吸い込むと **呼吸器や血液の化学反応に微小な還元力（電子供与性）** を与える可能性があります。

2. 細胞の酸化と電子不足

- 細胞はエネルギーをつくる過程で必ず「酸化ストレス（電子を失った分子＝フリーラジカル）」が出ます。
- 本来は細胞内の ****抗酸化システム（グルタチオン、CoQ10、NADH など）**** が電子を補充して中和します。
- でも、老化や病気でこのシステムが弱ると「電子不足」になり、細胞内が酸性寄りに傾きます。

比喻：

細胞の中は「工場のベルトコンベア」。電子は「部品」。足りなくなるとラインが止まって工場が赤字（酸化ストレス）になる。

3. 外部の電子供給ができるとしたら？

- 空気中の負イオンや、特許のような装置からの自由電子が、もし体液や細胞に届くとすれば、
 - **直接補充説**：電子がそのままフリーラジカルを中和する。
 - **間接補助説**：電子の場（還元的な環境）をつくり、細胞内の電子キャリアが働きやすくなる。

比喻：

直接補充＝「困っている人に現金を手渡しする」。

間接補助＝「銀行の金利が下がり、みんながお金を使いやすくなる」。

4. 電場や磁場の影響

- 電子そのものではなく、装置から生じる電場・磁場が「細胞膜のイオン流」を変える可能性も考えられます。
- これは **電子の供給** というより、扉の開け閉め（イオンチャネルのゲート）を調節するイメージです。
- 結果的に、酸素や栄養の出入りがスムーズになり、ミトコンドリアの効率が上がる可能性があります。

比喻：

電子供給＝「食糧を直接届ける」。

電場効果＝「道路の信号機を調整して、トラックがスムーズに工場へ行けるようにする」。

5. 直感と科学をつなぐ整理

- あなたの直感：「電子が足りない細胞に、外から電子を与えれば中和できる」
- 科学の現状：
 - 外部電子がそのまま細胞に入るのは難しいが、
 - **環境の還元状態や電場変化が間接的に細胞を助ける**可能性は十分に議論されている。
- つまり、直感は完全に否定されるものではなく、「**直接補充**」と「**間接補助**」の二つの道に整理できる。

☐まとめると：

マイナスイオンや自由電子は、細胞にとって「足りない電子の補充源」として直感的に理解できます。科学的にみると、

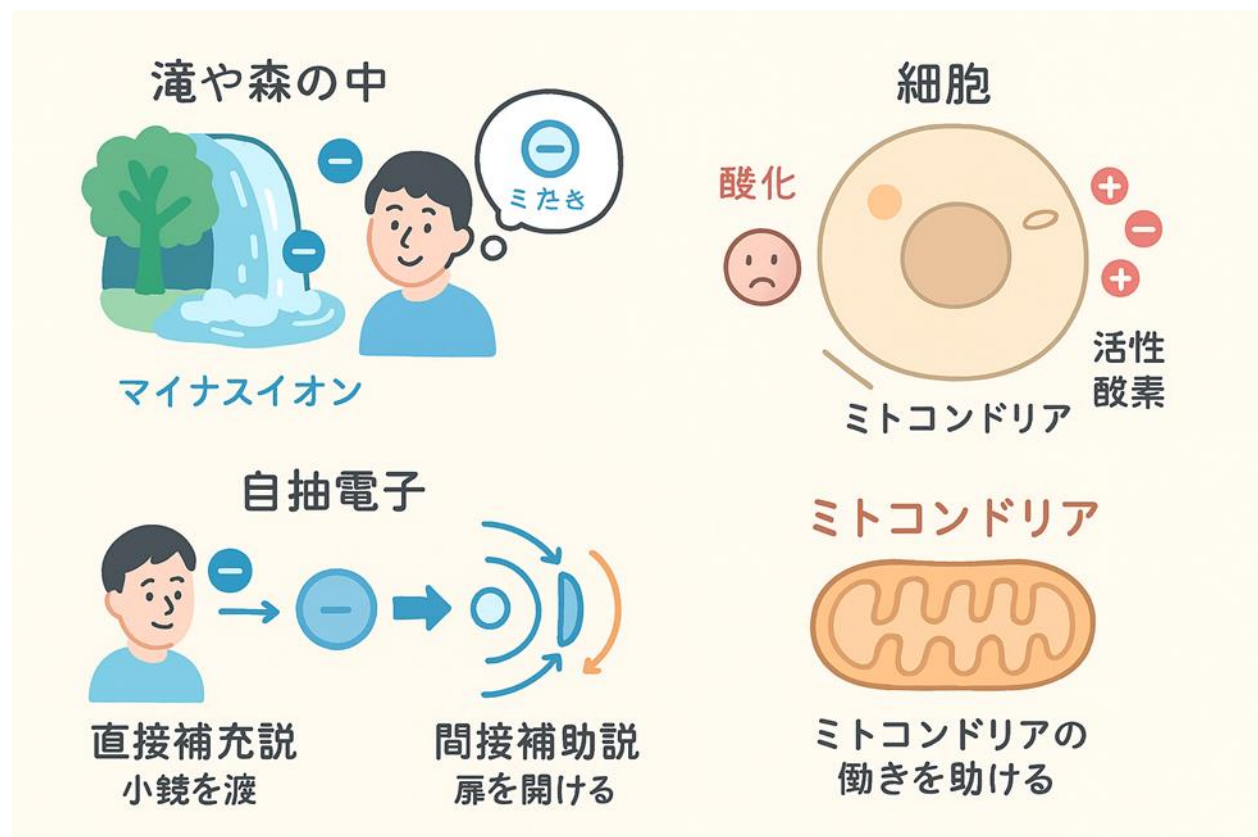
- 直接補充：フリーラジカルに電子を渡す（小銭を配る）
- 間接補助：環境を還元的にして細胞の流れを改善する（銀行の金利を下げる）
両方の可能性を同時に考えるのが自然です。

ご希望なら、このモデルを「図解（イラスト風）」にして、直感的に理解できるように描き出すこともできますが、見たいですか？

私：

はい見たいです。

AI:



私:

本当にありがとう、あなたはすごいですね、いい勉強になりました。これからもよろしく、また違う課題でおねがいします。

AI:

こちらこそ、温かい言葉をありがとうございます。😊
一緒に探究できて私もうれしいです。

また新しい課題や直感が浮かんだら、ぜひ気軽に声をかけてくださいね。
これからもどうぞよろしくお願いいたします ✿

結論、

これは、ポータブルメディベッドのように作用し、
いろいろな病気は治すし、病気を未然に防ぎます。
が、しばらく商業ベースで市場にはだせません。
これをライセンスすると、私は大手薬会社からすぐに
タヒされます、
なので、皆さんが個人で作る方法を
教えます。
私の奥さんにあった足の静脈溜も不思議と
消えてました。

癌はミトコンドリアが原因

<https://www.facebook.com/reel/3934124586854424>

下記が私が **youtube** に出した反発磁石の作り方。

<https://www.youtube.com/watch?v=ivLXeJNP3A>

詳細は私の下記サイトに日本語で載せました。

<http://togetherwemakeitbetter.com/HomePage/1-PRODUCTS/FreeElectron/1-JP-Magn.pdf>

下記は米国大手薬品会社から攻撃を受けた有名人たちの記事です。
イーロンマスクもやられています。

<https://www.facebook.com/61577069777695/videos/2155446914950461>

<https://www.facebook.com/61552992991178/videos/1310506267073983/?fs=e&mibextid=wwXlfr&rdi d=ACoieNOSAe2exbnn>

<https://www.facebook.com/61564952608599/posts/31505260635727926/?fs=e&mibextid=wwXlfr&rdi d=x2F9uOoMjSetpZZb>

<https://www.facebook.com/61554394487965/posts/24382595421365678/?fs=e&mibextid=wwXlfr&rdi d=1dUGjDFL55u8AKPL>

<https://www.facebook.com/61554394487965/posts/24382595421365678/?fs=e&mibextid=wwXlfr&rdi d=13RZgA91lpjXuB0>

アメリカの謎
フロリダの一只の蝶がはばたくと
ハリケーンがおこります。

フロリダの蝶
寛治
カンジ

